

平成31年度 札幌西友愛認定こども園事業報告書

1. 札幌西友愛認定こども園運営状況

(1) 施設運営の法的根拠

社会福祉事業法第2条第3項による第2種社会福祉事業であり、児童福祉法第35条第3項による児童福祉施設として認可を受けている。

札幌市長認可（平成28年4月1日札子支第2418号指令）

保育所型認定こども園として平成30年4月1日認可を受ける。

(2) 施設の目的

保護者が働いている、いないにかかわらず子どもの受け入れを行い、就学前の子どもに教育・保育を一体的に行うことを目的とする。また、地域におけるすべての子育て家族を対象に、子育て不安に対応した相談活動や親子の集いの場の提供などの支援を行うことを目的とする。

(3) 入所園児実績数

定員70名（内訳）1号認定10名、
2号認定（3歳以上）26名、
3号認定（3歳未満）34名

平成31年度 入所園児実績数 (単位：人)

月	乳児	1～2歳児	3歳児	4歳児以上	計（1号）
4月	10	22	13	31	76（7）
5月	10	23	13	31	77（7）
6月	11	24	14	32	81（9）
7月	11	24	14	32	81（9）
8月	11	24	14	32	81（9）
9月	11	24	14	32	81（9）
10月	11	24	14	32	81（9）
11月	11	24	15	32	82（10）
12月	11	24	15	32	82（10）
1月	11	24	15	32	82（10）
2月	11	24	15	32	82（10）
3月	11	24	15	32	82（10）
計	130	285	171	382	968 （109）

入所率 115.2% >107.3

2. 保育の内容

(1) 保育理念・保育目標・保育方針

《 保育理念 》

子ども一人ひとりの人格を尊重し、丁寧な保育を行う。

《 保育目標 》

- ・よく遊び、夢に向かって生きる子ども
- ・豊かな感性をもち、人や自然、物を大切にする子ども
- ・自分で考え、行動できる子ども

《 保育方針 》

- ・人権に配慮し、一人ひとりの人格を尊重した保育を行う。
- ・子どもの発達に応じた人、物、場等の環境を構成し、工夫して保育を行う。
- ・専門性や保育園の特性を生かし、保護者、地域への子育て支援を行う。

(2) 時間外保育促進事業、一時預かり事業（1号認定）

時間外保育・一時預かり事業（1号認定）は、保護者の就労形態の多様化や通勤時間の増加等、様々な理由により保育・教育時間を超えて保育が必要となった児童に対して実施する。

・保育・教育時間

保育・教育必要量の区分	対象時間
保育標準時間	7時から18時までの範囲内
保育短時間	8時から16時までの範囲内
1号認定	9時から13時までの範囲内

・時間外保育、一時預かり（1号認定）

保育・教育必要量の区分	対象時間
保育標準時間	18時から19時までの範囲内
保育短時間	(1) 7時から8時までの範囲内 (2) 16時から19時までの範囲内
1号認定	(1) 7時から9時までの範囲内 (2) 13時から19時までの範囲内

平成31年度 時間外保育利用児実績数 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
園児数	204	209	227	188	167	174	188	172	197	174	180	140	2,220

平成31年度 一時預かり（1号認定）利用児実績数 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
園児数	130	121	157	163	133	150	154	172	155	161	151	94	1,741

(3) その他保育

・障がい児保育

障がい児を受け入れ、発達の遅れやそれぞれの障がいを理解し、保護者や子ども未来局子育て支援部保育課、区保健福祉部、児童相談所等の療育機関や専門の医療機関との連携をとりながら、保育し、支援していく。

平成31年度 障がい児保育実績数 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
園児数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

・一時保育

満2歳児から就学前までの受け入れを行う。断続的・短期間就労等の就労形態の多様化に伴う一時的な非定型保育、保護者の傷病・看護等による緊急時保育、さらには育児に伴う心理的・肉体的負担を解消する私的理由等、決定された一時保育を行う。

(3) 保育の内容

年 齢 区 分	領 域
6ヶ月未満児	生活（食事・排泄・睡眠・保健衛生）・遊び
6ヶ月～1歳3ヶ月未満児	生活・遊び
1歳3ヶ月～2歳未満児	生活・遊び
2 歳 児	生活・遊び・人間関係
3 歳 児 以 上	健康・人間関係・環境・言葉・表現

<乳児>

全体的な計画をもとに年間指導計画、毎月の個人指導計画作成し、生活と遊びの項目に分けて週ごとに記録をしている。一人ひとりの発達に応じた保育を行い、日々保護者と連絡帳を交換し合い、家庭との連携を密にとっている。

<2歳児>

全体的な計画をもとに年間指導計画、月・週案、個人指導計画を作成し、4期（3ヶ月ごと）に分けて個人記録を記入している。基本的な生活習慣の自立を援助し、一人ひとりの発達に応じた保育を行っている。随時、保護者と連絡帳等や口頭にて連携を密に取り合っている。

<幼児>

異年齢児保育を生活の主体とし、全体的な計画をもとに異年齢児年間指導計画、月・週案を作成し、年齢ごとの年間指導計画による年齢活動の月・週案の作成と2期（半年ごと）に分けて個人記録を記入している。4、5歳児は、

体育指導の年間計画、月週案を体育指導担当が作成している。

(4) 行事実施報告

月	行 事	月	行 事
4月	1日 入園式 8日 身体測定週 16日 ECC教室 18日 絵画造形教室 内科検診 19日 リトミック 24日 サッカー教室 25日 避難訓練 26日 お楽しみ会	10月	3日 リトミック 4日 秋の味覚祭り 5日 卒園児遠足 7日 身体測定週 8日 ECC教室 11日 幼児参観日 15日 幼児個人懇談週間 17日 避難訓練 29日 ECC教室 30日 サッカー教室
5月	7日 身体測定週 15日 サッカー教室 16日 避難訓練 21日 ECC教室 23日 絵画造形教室 24日 円山登山(年長)お弁当の日 27日 クラス懇談週間 29日 サッカー教室 31日	11月	5日 身体測定週 7日 避難訓練 13日 発表会総練習 14日 発表会中央練習 30日 発表会
6月	3日 身体測定週 5日 歯科検診 14日 円山動物園 お弁当の日 17日 うさぎ個人懇談週間 18日 ECC教室 24日 ひよこ・りす懇談週間 26日 サッカー教室 27日 避難訓練	12月	2日 身体測定週 3日 ECC教室 4日 サッカー教室 お弁当の日 6日 絵画造形教室 12日 お餅つき 17日 ECC教室 18日 避難訓練 19日 リトミック 24日 クリスマス会
7月	1日 身体測定週 12日 ぞう組day 16日 ECC教室 17日 絵画造形教室 19日 リトミック 23日 交通安全教室 24日 サッカー教室 26日 縁日 30日 避難訓練	1月	6日 身体測定週 9日 避難訓練 10日 新年お楽しみ会 16日 絵画造形教室 17日 お弁当の日 21日 ECC教室 22日 サッカー教室 23日 年長クラス懇談会 25日 保育士合同研修会
8月	5日 身体測定週 7日 セタコンサート 20日 ECC教室 22日 避難訓練	2月	3日 節分 身体測定週 5日 サッカー教室 6日 絵画造形教室 7日 雪中お楽しみ会 12日 クラス懇談週間 13日 避難訓練 14日 リトミック 21日 お弁当の日
9月	5日 身体測定週 11日 運動会総練習 12日 運動会総練習 21日 運動会 25日 サッカー教室 26日 防災訓練 27日 円山探索(幼児)お弁当の日 内科検診	3月	2日 身体測定週 3日 雛祭り 7日 卒園式 11日 避難訓練 13日 お別れ会 16日 部屋移動 30日 新年度準備 31日 新年度準備

- ・月1回 カワイ絵画造形教室講師による指導(3,4,5歳児)
- ・月1回 リトミック講師による音楽指導(3,4,5歳児)
- ・月1回 ECC(英語教室)(5歳児)
- ・年12回 DENOVO サッカー教室(5歳児)
- ・クラス懇談会 5月、10月、2月

3. 札幌西友愛認定こども園の特徴

①一人ひとりを大切にする保育

子どもにとって「第二の家庭」となるよう、保育環境・雰囲気作りに配慮し、一人ひとりの人格を尊重し、丁寧な保育を心掛け、心の土台となる信頼関係を築いていく。

毎日の生活が規則正しく繰り返される日課の経験は、子どもの生活リズムを安定させる。子どもの活動に見通しをもたせ、自発的に行動し、意欲的に取り組む力が身につくように心掛け、環境を整えている。食事の席や午睡場所は、家庭と同じように自分の場所が決まっていることで安心感を与え、自立へとつなげていく。

②異年齢（3・4・5歳児）のクラス編成

日常生活のなかで、年齢差のある子どもたちが一緒に過ごすことにより、人を思いやる心が育ち、憧れの気持ちを抱き、生活・遊びなどをごく自然に伝え合いながら、より良い成長・発達ができることをねらいとしている。

③年齢別活動

0歳児、1歳児、2歳児クラスは、毎日の保育を年齢別としている。

3, 4, 5歳児も年齢ごとの活動を週に1～2回程行い、各年齢に合わせた絵画制作、運動活動等、同年齢ならではの活動もバランスよく取り入れている。

④おもちゃ・絵本・わらべうたのある環境

子どもが自分の好きな遊びを選べるよう、発達に合わせた良質な玩具を用意し、構成遊びやルールのある遊び、ごっこ遊びなどを通して、自分を十分に発揮し集中して取り組めるような環境づくりを心掛けている。又、毎日絵本を読み聞かせ、美しい日本語や言葉遊び、ファンタジーの世界などを楽しみ、心が豊かに育つように、様々な絵本を選んでいる。

わらべうたは、乳児から保育士と一対一で行い、発達を援助したり、人との関わりを大切に考えている日本の文化を伝えたりしている。

⑤自然と触れあう保育

戸外遊びを毎日の日課に取り入れ、四季の自然の中で五感を十分に使い、丈夫な体作りをしている。小雨でも幼児は雨具を着て雨の日ならではの自然を楽しむ散歩を行っている。また、屋上菜園畑にミニトマト、胡瓜、枝豆、イチゴ、ジャガイモ、ピーマン、大根、ブルーベリー、お米等の生長を観察、収穫を楽しみクッキングを行った。

冬には近くの公園で、米袋のそり遊びや雪像づくり等雪の感触を楽しんでいる。四季を問わず、近くの公園で自然探索や戸外遊びを十分に行った。

⑥体育遊び（4, 5歳児）月1回カワイ体育教室の講師による指導。

週1回、体育担当保育士が体力づくりに重点を置き、鉄棒、跳び箱、マット等を使った器械運動やサッカー、ドッチボール等で集団でのルールやゲームの楽しさを伝えている。

⑦スポーツリズムトレーニング（リズムジャンプ）

（3歳児，4歳児，5歳児）

・子ども達の運動能力低下の問題と改善で導入

*今年度初めての取り組みであるが幼児期に育みたい運動能力・社会性・なんにでも自信を持って取り組める自己肯定感を高めている。

リズム感が育ち素晴らしいダンスを運動会や発表会で披露した。

⑧絵画造形教室（3、4、5歳児）

月1回、カワイ絵画造形教室講師の山下真由美先生が、子どもの発達を考慮して活動計画を作成し、子どもがイメージを広げ、想像力や創造力が育つよう指導し、活動の中で絵具や筆、はさみ等の使い方も学んできた。

⑨リトミック（3、4、5歳児）

月1回、音楽講師の村田先生による、年齢に合わせた指導計画を作成し、ピアノの音色に合わせて身体を動かす中で、音の高低、リズム感等を楽しみながら養ってきた。

4. デイリープログラム

0・1・2歳児	時 間	3・4・5歳児
順次登園・視診	7:00	順次登園・視診
室内遊び		室内遊び
午前のおやつ	9:00	戸外遊び（公園・散歩）
遊び（戸外・室内）	9:30	
わらべうた、絵本		
離乳食	10:30	室内遊び
食事（1歳児）	11:00	
食事（2歳児）	11:30	わらべうた、絵本
食後順次午睡	12:00	食事
		食後順次午睡
目覚め・排泄・おやつ	14:30	目覚め・排泄・おやつ
遊び（室内・戸外）	15:30	戸外遊び
		室内遊び
順次降園		順次降園
時間外保育	18:00	時間外保育
閉園	19:00	閉園

5. 給食

(ア)給食の意義

給食は、食育という保育の重要な一部門であり、幼児の心身の成長発達と健康の保持増進に必要な食物を供給するとともに、給食を通して望ましい生活習慣をしつけ、栄養や衛生の知識を与え、また幼児の家庭や地域社会の食生活の合理化にも重要な役割を果たす意義を持つ。

給食の区分

給食は離乳食、1~2歳児食、3~5歳児食、食物アレルギー児食に分類して、年齢に適した調理によって給食を行った。

(イ)給食形態

全園児、「ご飯」「パン」「麺」を含む完全給食を実施した。3歳児以上について

ては、毎月主食代を徴収し提供した。献立は、札幌市保育所給食基準献立を基本として実施した。行事食は行事にちなんだメニューを工夫し、提供した。午後のおやつは手作りを心掛け、長時間保育を考慮し腹もちの良いものを基本とした。食育指導計画を作成しており、保育計画に取り入れた。

6. 避難訓練及び消火訓練

消防法に則り、防火管理者（園長）の指揮の下、自衛消防隊を組織し、乳幼児の生命を守り、安全対策を行った。各種災害等の避難訓練及び消火訓練を行うことにより、各々の状況で臨機応変に判断し、避難誘導等の適切な対応ができるようになった。

平成31年度 避難（消火）訓練実施一覧

実施日	訓練内容	開始時間	出火場所	避難場所	参加人数	
					園児	職員
4月25日	火災	10時00分	給食室	ホール	69	21
5月16日	地震	10時30分	調理室	園庭	64	21
6月28日	水害	15時00分	安春川	屋上	64	21
7月30日	竜巻					
8月22日	地震	予告なし	職員室	園庭	66	20
9月26日	火災 防災訓練	予告なし	調理室	とんぼ公園	75	20
10月18日	火災					
11月7日	地震	予告なし	園庭	園庭	67	21
12月18日	火災	予告なし	職員室	園庭	71	19
1月9日	不審者	10時30分	発見者園長	各保育室	64	21
2月13日	地震	予告なし	発見者園長	ホール	66	19
3月19日	不審者	予告なし	発見者事務	屋上	72	20

※消火訓練は、毎回行う

8 職員研修・会議等

- (1) 職員の資質と職務能力を高め、乳幼児保育の向上を図り、自己研鑽に努めるよう次の研修を積極的に行う。

保育士合同研修会

開催日	令和2年1月25日(土)
会場	飛翔保育園
時間	午後16時30分～18時45分(研修発表、講演会)
研修内容	<p>園内研修発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平岸友愛認定こども園 「子ども達を楽しめる環境づくり」 ごっこ遊びの言葉から広がるイメージ ・光星友愛認定こども園 「光星の魅力を高める ～最高の保育を提供するためのチームビルディング」 ・オリオン 「遊びと環境～大人の関わりについて～」 <p>講演会 友愛認定こども園 主幹 山田 悠香子 『生きる力を育む保育～自己選択・自己決定ができる生活をめざして』</p>

(2) 会議の計画

- 各種会議を行い、職員間の連携を図り報告、連絡、相談の徹底を図る。
会議内容は会議録に記入し、全職員に回覧、周知する。

会議内容	日時	参加者
保育会議	毎月第1金曜日 13時～14時半	園長・主任・保育士
職員会議	毎月第4金曜日 13時～14時半	園長・主任・保育士・栄養士
リーダー会議	毎月1回 13時半～14時半	園長・主任・各クラスリーダー
クラス会議	各クラス毎月1～2回 13時半～14時半	各クラス保育士
研修会議	毎月1回 19時～21時	園長・主任・保育士

平成31年度 参加研修一覧

研 修 日	研 修 名	主 催	人 数
5月22日	保育実践 わらべうたを学ぶ	札幌市私立保育園連盟	1
5月27日	施設職員スキルアップ講座 新任職員編	道社協	1
5月27日	施設職員スキルアップ講座 中堅編	道社協	1
6月3日	リーダー研修 人材研修について考える	札幌市私立保育連盟	1
6月25日	第2回 札幌市保育所職員研修会	札幌市市立保育園連盟	2
7月9日	ソーシャルワークを活かした保護者支援	札幌市私立保育連盟	1
7月19日	OJT指導者担当者育成セミナー	キャリアバンク株式会社	1
8月3日	キャリアアップ研修「幼児教育分野」	札幌市私立保育園連盟	2
8月8日	札幌委における児童虐待への取り組み	札幌市私立保育連盟	2
8月21日	保護者支援研修	札幌市市立保育園連盟	1
9月10日	子どもを捉える視点	札幌市保育センター	1
9月19日	第2回フィールドワーク研修	札幌市市立保育園連盟	1
9月17日	第43回札幌市私立保育研究大会	札幌市保育所保育園連盟	3
10月18日	札幌市私立保連保育研究大会	札幌市保育所保育園連盟	3
10月19日	札幌市私立保連保育研究大会	札幌市保育所保育園連盟	1
10月24日	気になる子どもの保護者への支援	札幌市子ども未来局	2
11月11日	保育の質の向上を図るカリキュラム・マネジメント	札幌市子ども未来局	2